
ポスター No.76

『笑顔の食材市』

伊豆の国市保健福祉・こども・子育て相談センター

【説明】

「千代田区見守り隊」は、地域の子どもたちの登下校を見守るために発足されました。

近年、区の高齢化率が49.4%を超え、公共交通機関（バス路線）も少なくなる中、高齢者の閉じこもりや買い物困難の課題が大きく挙がってきました。そこで、地域内で声かけをし、高齢者の閉じこもり予防と併せて買い物支援として「笑顔の食材市」を開催。毎週火曜日、団地内の中心にある千代田公園にて行っています。

食材は市内の商工会に加入をしている店舗（土屋建設（株）、豪匠、ベケライ・ダンケ、だるま寿司）の協力により、新鮮な野菜・惣菜・パン・寿司・保存食など、地元産の安全で新鮮な食材を提供しながら地産地消を促進しています。

地域の人たちは「自分の目で見て食材を選びたい。おかずも選びたい。」「手元に材料さえあれば、まだまだ料理もしたい！」との希望が強いことから、自立性が失われてしまうことなく、“生きていく”喜びや意欲を支援していける方法を提供。また、販売活動にはB型就労支援事業所「もくせい苑」が屋外就労として担いながら、地域の人たちと触れ合うことで、社会参加をし、あわせて、障がいがあっても、地域や社会の中で担い手となれること・役割づくり・生きがいづくりを認識するとともに、地域へ向けて障がいに対する理解を深める活動をしています。

「笑顔の食材市」は、千代田区のほか平成30年3月より、高齢化率や独居高齢者数が高く、孤独死などが進む市内他地区にも、事業拡充。買い物支援の更なる展開として、令和2年7月1日より「買い物移動支援サービス」もスタート。地元の社会福祉法人の8人乗り車両を無償で借り、市内中心地のスーパーまで往復しています。協力いただいている社会福祉法人へはお礼の意を込めて、年2回、樹木の剪定や奉仕作業を実施し地域貢献をしています。



『いきがい・助け合いサミット in 神奈川』2021年 出展ポスター